

電子書籍

刊行 世界画報社 1946 ~ 1950

世界画報

復刻版

浮浪者の群れ、戦災孤児、見世物小屋の踊り子、上野の春婦……。戦後の闇を鋭く写し出す。西園寺公一が放つ「大衆の啓蒙」雑誌。

ゾルゲ事件で有罪・廃嫡となった西園寺公一が、軍国主義を糾弾し、主体性の確立を目指したグラフ雑誌「世界画報」。自身の雑誌「グラフィック」(1936~1941・廃刊)を復活させたもの。



セット販売価格：¥154,000を
創業記念特価として、約15%offの¥132,000(税別)
にてご提供いたします。 ※好評につき2026年3月末までにお申し込みの場合に限ります。

かかし

合同会社 かかし
107-0062
東京都港区南青山 2-2-15
winAoyamaビル UCF6F
tel:03-6403-5803
contact@kakashi-ebook.co.jp
<https://kakashi-ebook2024.net>

プラットフォーム

Maruzen
eBookLibrary

世界画報

復刻版

戦争から解き放たれた、名もなき人々の「生」への執着と執念。

解説 ● 井上祐子
公益財団法人政治経済研究所主任研究員

外地引揚の老人、浮浪者の群れ、靴磨き、戦災孤児、炭鉱夫、ヤミの娘達、見世物小屋の踊り子、乞食、上野の春婦、被差別部落の人々、人身売買、4百万人の失業者、大震災が生み出した生活不能の老人や不具廃病者、回虫や結核患者。メーデーや闇市に集う群衆、紙幣発行工場の女工、日本人捕虜…。**道徳も、倫理も、「社会」すら確立されていない時代。**大衆の抑圧されていたエネルギーの爆発。暗く沈みがちな事柄ばかりだが、地獄を見た者達が微かな光明を頼りに必死に蠢いている姿に目を奪われる。**汗、涙、泥に塗れ、体臭が臭いたつような写真、いまでは口に出すのも憚られる記事の数々。**けれども、そこに写し出された彼らの表情は、どこまでも明るい。

● 電子書籍のメリット

「いつでも・気軽に・読みたい箇所から」利用できます。

● 本書籍導入のベネフィット

同一プラットフォーム内の書籍・雑誌・新聞に掲載されている用語との「横断検索」が有効です。

民主的傾向・娯楽性・風俗性の強い雑誌など、同時期に刊行された様々な刊行物との比較・検証がお勧めです。

学部や学科、ジャンルの壁を越えて、思わぬ発見をする可能性があるからです。

【お奨め対象】

大衆史、日本文化史、芸能史、風俗史、社会史、近現代史、表象文化史、メディア史、写真史（報道・リアリズム研究）の研究者
大学図書館、公共図書館



● ①～④分売可。

配信回数	年度	セット販売価格(税別)	分売	分売価格(税別)
全1回	1946年(昭和21年)	¥154,000	①	¥56,000
	1947年(昭和22年)		②	¥40,000
	1948年(昭和23年)		③	¥64,000
	1949年(昭和24年)		④	¥40,000

創刊号から予約購読制の雑誌となる1949年8月発行号までを収録。 販売対象機関:全機関